

MUSASHINO
MUNICIPAL
ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.336

発行日 平成22年(2010年) 8月1日

発行 武蔵野市議会
東京都武蔵野市緑町2-2-28
TEL 0422-60-1883(直)
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問…………… 2-3面
- 議会改革の取り組み…………… 3面
- 新しい常任委員等が決まる…………… 4面
- 議案等審議結果一覧…………… 4面
- 政府等への意見書…………… 4面
- 陳情審議結果…………… 4面

第二回 市議会定例会

第二回定例会は、六月十四日から六月二十八日まで開催されました。
今議会では、十六人の議員による一般質問が行われたほか、市長提出議案として、平成二十二年武蔵野市一般会計補正予算(第一回)など十二件、議員提出議案として、ヒブクチンの定期予防接種種化を求める意見書の審議・議決が行われました。また、議会運営委員会委員、各常任委員会委員の選出などの議会人事が行われました。

一般会計予算を補正 市民のこころの健康を支援

六月二十八日の本会議で、平成二十二年武蔵野市一般会計補正予算(第一回)が全会一致で可決されました。
今回の補正予算は、歳入・歳出それぞれ三百四十九万三千円を追加し、総額を五百六十九億四千三百四十九万三千円とするものです。

補正の内容は、市民こころの健康支援

事業のレベルアップとして行う、九月十日の世界自殺予防デーに合わせた講演会の実施と、普及啓発にかかわるリーフレット作成、および関前南小学校が東京都から「小学校における自然体験活動プログラム開発モデル校」の指定を受けたことにより、学校にプログラム開発を委託するための歳出と、これに伴う東京都補助金等の歳入です。

同補正予算は、六月十七日の本会議に上程後、所管の各常任委員会に付託されたものです。各常任委員会は六月十八日から行われ、いずれの委員会でも全会一致で可決されました。

市たばこ税の 税率を引き上げ

市税条例の一部を改正する条例を可決

六月十八日の総務委員会の審査を経て、二十八日の本会議において、「武蔵野市市税条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。

本議案は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、市税条例の一部を改正するもので、主な内容は、平成二十二年十月からの市たばこ税の税率を千本につき千三百二十円引き上げ、四千六百十八円とするものです(国・地方のたばこ税全体では、千本につき三千五百円の引き上げとなります)。

市長及び財務部を担任 する副市長の給料を減 額する条例を可決

六月二十八日の本会議で「武蔵野市長等に支給する給料の特例に関する条例」が委員会付託を省略の上、全会一致で可決されました。

本議案は、三月一日に発覚した市税滞納者名寄台帳紛失事件について、管理監督責任を明らかにするため、市長及び財務部担任の副市長の平成二十二年七月分の給料を百分の十減額するというものです。市からは、この間、対策委員会を設置し、再発防止策等を取りまとめたとの報告がありました。

フォトギャラリー

Photo Gallery



「夕暮れ時」

撮影：井上 英夫(武蔵野市)

場所：成蹊学園ケヤキ道(2010.7.6)

夕方、用事を済ませ家路へ向かう途中、いつもどおり成蹊のケヤキ道へ出た。この時間帯人通りも少なく、私の前を通り過ぎる下校途中の学生たちを見つけた。学生たちは携帯を片手にお互い会話が弾んでいるように見えた。

1面写真募集要項(次回の締め切り10月12日)

- 内 容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
- 規 格：①紙焼きの場合・サイズ 六つ切り
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 J P E G形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで
(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、11月1日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
- 著作権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6カ月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：10月12日(火)当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記あて先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
武蔵野市議会事務局 市議会だより係
デジタルデータの場合はメールで
ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで
(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- 問い合わせ：TEL0422-60-1883

乳がん検診のさらなる受診率向上に向けサービス内容の充実を

小野正二議員

問 乳がん検診のマンモグラフィ撮影は平日であり働く女性の受診が困難である。平日以外の受診日設定も検討すべきと考えるがいかがか。

答 コスト等の問題もあるため、よく研究し受診率向上に向け工夫を重ねていきたい。

問 地域活性化のため中部地区商店連合会で地域通貨むチュー事業を展開中だが、ムーバスの期間限定乗車のほか、通年の試行等通貨の利用場面を増やしてはいかか。

答 地域限定のため利用場を広げるのは困難だが、可能な支援を検討していきたい。

このほか、子宮頸がんワクチン接種の実施等についての質問がありました。

緑町都営住宅約1万㎡の跡地利用について市長は都に積極的アプローチを

与座 武議員

問 緑町都営住宅跡地は緑地として残すよう最大限努力すべきと考えるが、①市の意向である都立中央公園の拡張用地としての活用について、都との交渉状況は②都が利益優先の民間事業者へ売却する懸念があるが、これを避けるべきでは③都市計画公園として緑地を残す場合、市民要望の公共施設の建設は困難と考えるが見解は。

答 ①都との基本協定に基づき協議を行い、年内12月を目途に一定の結論を出したい②民間開発を全否定はできない。その場合には、都と協議の上、開発のルールを定めたい③基本的には、公園面積の2％に当たる200㎡の建物が建築可能である。

玉川上水を軸としたまちづくり等について

落合勝利議員

問 玉川上水を軸としたまちづくりを考えるにあたり、三鷹駅北口の開発はどのように進めていくのか、市長の見解を問う。

答 西側の商業施設の再配置も含め、玉川上水が三鷹駅北口につながるような景観づくりを進めていきたい。

問 東京都福祉のまちづくり条例の改正による武蔵野市への影響はどのようなものか。

答 店舗の新築などの際は、すべて届け出になり、適合努力義務から遵守義務になって基準も強化された。これによりさまざまな福祉のまちづくりが期待される。

このほか、うつ対策についての質問がありました。

一般質問

第2回定例会では6月14日から16日まで、16名の議員による一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録(設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月25日登録予定)、インターネット議会中継(アクセス手順：武蔵野市ホームページから→市議会→インターネット中継の順にクリック)でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

下水道行政の課題と展望について

深沢達也議員

問 雨水貯留浸透施設をはじめとした都市型水害対策へのこれまでの取り組みと、促進のための計画について伺う。

答 雨水浸透施設は学校と公園で計4,900㎡、雨水浸透ますは約2万5,000個設置し、道路透水性舗装は約1万5,231㎡実施した。今後も市民への啓発を積極的に進めていく。

問 法政高校跡地西側に設置予定の貯留施設について、①事業の位置づけは②予定規模を1万トンとした根拠は何か。

答 ①国の合流式下水道緊急改善事業に位置づけられた国庫補助事業である②善福寺川のはけ口から、下水が越流する回数を半減させることができる規模として算出した。

高齢化社会に対応するために

砂川なおみ議員

問 介護職員などに対し、家族介護者の精神的負担感の軽減のため、人権配慮や男女共同参画の視点での研修を行えないか。

答 介護者の性や年齢にかかわらず適切なサービスが必要であり、研修等を通じてサービスの質の維持・向上を図りたい。

問 URの空室を高齢者向け優良住宅とし、地域で暮らし続けられるようにすべきでは。

答 高齢者の居住安定支援の観点から検討し、URや国に必要な働きかけをしたい。

問 テンミリオンハウスの空き時間に、地域の市民団体等が会議で利用できないか。

答 現在、積極的には開放していないが、いくつかの施設では開放を検討している。

本市のがん予防対策は

露木正司議員

問 受動喫煙防止対策の市長の認識を伺う。

答 健康への影響が極めて大きいものと認識しており、特に女性や子どもたちに最大限配慮していきたいと考えている。

問 全国の公共施設で全面禁煙を打ち出しているところがいくつかあるが、本市における禁煙・分煙はどうなっているか。

答 市内一斉禁煙はなかなか難しいが、各施設の性質を踏まえ、喫煙者に禁煙を促しながら、受動喫煙対策を進めたい。

問 各種がん検診受診率を50％以上にしたいとのことだが、目標達成への方策を伺う。

答 大変高い目標であるが、受診しやすい方法と広報に努めていきたい。

議会改革の取り組みを進めています

本市議会では、平成21年12月より翌22年5月までの間、議会運営委員会において議会改革の検討を行いました。以下は平成22年4月以降の主な検討結果です(平成22年3月以前の検討結果については、武蔵野市議会だより335号をご覧ください)。

・主な改革決定事項(平成22年4月～5月)・

1.本会議をよりわかりやすく傍聴していただくために

一般質問の傍聴者に対し、質問者の議席番号、氏名、件名のほかに、新たに発言の要旨(見出し)を記載した「一般質問通告内容一覧表」を配布します。また、ホームページにも掲載します(平成22年6月定例会より実施)。

2.本会議での質疑・議論を活性化するために

一般質問における質疑・議論を深めるために、壇上で行う本質問と自席で行う再質問の時間配分を、各議員の裁量で決めることができるよう、質問持ち時間の取り扱いを見直しました。

各議員は、30分の持ち時間の中で、壇上で行う本質問1回及び自席で行う再質問4回を行います(平成22年6月定例会より試行)。

3.予算・決算審査における議論をより深めるために

予算・決算特別委員会において、現在、審査冒頭に行っている総括質疑のほかに、すべての会計の審査終了後に、大綱的な観点からの総括質疑を行うことができるようになりました(平成22年9月実施の決算審査より試行)。

4.継続審査案件がない定例会閉会中においても、常任委員会の開催を可能とするために

従前は、定例会閉会中に継続して審査すべき議案又は請願・陳情がない場合、

常任委員会を開催することができなかったため、閉会中に行政側からの報告事項が生じた場合にも、委員会という公開の場での行政報告(※)を受けることができませんでした。

そこで、閉会中も各常任委員会の所管事項を継続して調査できるよう本会議で議決することにより、継続して審査すべき議案又は請願・陳情がなくても行政報告がある場合には、委員会を開催することができるようになりました(平成22年8月開催の委員会より実施)。

※重要な事業の執行状況や、閉会中の主な出来事について、行政側から口頭又は文書で行う報告。

5.陳情の取り扱いを整理する基準をわかりやすくするために

受理した陳情は、議会運営委員会において、委員会に付託するか、その他の取り扱いとすることを整理しています。

この整理の基準を、だれにとってもわかりやすいよう「陳情取り扱い基準」として明文化しました。

武蔵野市議会へ陳情をされるにあたっては、下記＜武蔵野市議会 陳情取り扱い基準＞をご確認ください。

＜武蔵野市議会 陳情取り扱い基準＞

●審査を行わずに、議員への参考送付又は議長への要望書として処理するもの

- ・個人・団体を誹謗、中傷するもの
- ・個人情報、プライバシーにかかわるもの
- ・脅迫、恐喝等公序良俗に反する用語を含むもの
- ・基本的人権を否定するもの

●審査を行うか、議員への参考送付にとどめるかを整理することができるもの

- ・国等に意見書(要望書)提出を求めるもの
- ・既に採択された請願・陳情と同趣旨のもので、処理経過の報告を求めている最中のもの

外かく環状道路に関する要望書提出の真意は

梶 雅子議員

問 外環道について6区市の要望書と同時に、市長単独でも提出した真意は。

答 市民が抱く不安や懸念の払拭を第一義に、国や都の誠意ある対応を求めたものだ。

問 子どもの命を守るため、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの公費助成制度創設を求めるが、市長の見解は。

答 全国市長会での議論を経て、今後、国への直接的な要望を予定している。

問 ムーバスでのシルバーパス利用とI Cカードの活用について伺う。

答 コミュニティバスの性質上、70歳以上の方にも応分の負担をお願いしたい。I Cカードの利用検討は進めている。

市の説明責任を問う

深田貴美子議員

問 発達障害の早期発見につながる5歳児健診導入と健診後の支援充実を図る考えは。

答 医師会、関係機関と十分に検討する。

問 下水道に関し、①合流式下水道のため、通常の雨でも市の汚水が善福寺川に流れ込むことがあるが、杉並区との協議は②越流する地域だけでも雨水を分流する考えは。

答 ①区との具体的な協議には至っていない②課題と認識しているが、工事費が伴うためすぐに取り組むべき話ではない。

問 金融機関に解約権利があるデリバティブ内包型マルチコーラブル定期預金に、基金10億円を運用することの最終責任者は。

答 当然ながら市長が責任を持つ。

地域主権時代にふさわしい基本構想・長期計画とするために

川名ゆうじ議員

問 地方自治法が改正された場合、基本構想の策定根拠がなくなるため、根拠となる条例の制定が必要と考えるが、見解を伺う。

答 従来どおり基本構想と長期計画を一体で議論した上で、基本構想の議決をお願いしたく、そのための条例制定を考えている。

問 長期計画と調整計画は行政計画であり、武蔵野市という団体の意思ではないため、議会の議決が必要と考えるが、見解を伺う。

答 従来の方式を継承し、議会での具体的な審議により実効性ある自治体計画とする。

議決については、議会とも十分協議したい。

このほか、通学路の安全表記についての質問がありました。

まちづくり条例に基づく対応について

山本あつし議員

問 地域のまちづくりを考えるときに、調整会の2日(※)の範囲拡大が必要ではないか。

答 広域的なまちづくりの観点から、どのように市民の意見を聞いていくかは、今後の条例の見直しの中で検討していきたい。

問 市と事業者の交渉の進行状況を可能な範囲で教えてもらいたい、いかがか。

答 事業途中での経過の公表は難しいが、調整結果が市民に伝わる方法を工夫したい。

問 まちづくりの問題こそ協働のあり方が問われていると考えるが、市長の見解は。

答 協働の地域の母体となる協議会的な組織が結成できれば、市として支援し、さまざまな協議を進められると考えている。

※当該開発区域の敷地境界線から、その建物の高さの2倍の水平距離の範囲内にある土地または建物の所有者など。

命を守る予防策としての子宮頸がんワクチン、ヒブワクチンに公費助成を

土屋美恵子議員

問 子宮頸がんワクチンやヒブワクチンは有効性が高い。市でも公費助成すべきでは。

答 現在、さまざまな予防接種に対する助成のあり方や優先順位を検討しており、教育委員会や医師会とも協議していきたい。

問 保育園待機児童対策のうち、パート向け保育の充実に向け、区市町村の空き施設を利用することについて、市長の見解は。

答 事業目的や経費、効果を考慮し、市全体の公共施設の利用も含め研究したい。

問 「わたしの便利帳」への広告掲載を開始したが、今後に向けた検証等は行ったか。

答 ページ数の増加で検索性が悪くなったこと等、反省点を整理し、今後工夫したい。

新しい常任委員会委員等が 決まる

武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会委員の任期は一年と定められています。六月十六日の本会議において、新たな委員が議長より指名され、同日行われた各委員会で正副委員長が決まりました。新しい委員は次のとおりです。

○印：委員長
○印：副委員長

総務委員会

近藤 和義 ○内山さとし
深田 貴美子 ○小野 正二
山本あつし 土屋美恵子

厚生委員会

砂川なおみ ○落合 勝利
きくち太郎 ○与座 武
深沢 達也 斉藤シンイチ

議会運営委員会

小野 正二 ○土屋美恵子
橋本しげき
内山さとし ○深沢 達也
山本あつし 石井 一徳
きくち太郎

文教委員会

橋本しげき ○川名ゆうじ
島崎 義司 ○井口 良美
桜井 和実 寺山光一郎

建設委員会

桑津昇太郎 ○石井 一徳
田辺あき子 ○松本 清治
露木 正司 梶 雅子

議会広報委員会

落合 勝利 ○川名ゆうじ
近藤 和義
梶 雅子 ○きくち太郎
土屋美恵子 斉藤シンイチ
内山さとし

※六月一日から九月三十日までの間、クールビズとして、軽装で活動しています。

議案等審議結果(議決)一覧

第2回定例会

【市長提出議案(12件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をしたもの。
- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
地方税法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、所要の改正をしたもの。
- 公益的法人等への武蔵野市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
職員を派遣することができる公益的法人等の追加及び名称の変更並びに派遣職員に支給することができる給与の種類の追加を行うため、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例 可決(賛成多数)
地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
国民健康保険の被保険者等が、賦課期日後に特例対象被保険者等となった場合の取扱いについて定めるため、所要の改正をするもの。
- 平成22年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回) 可決(全会一致)
- 武蔵野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
一般職の職員の勤務時間の取扱いの変更に伴い、所要の改正を行うもの。
- 武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
一般職の職員の給与制度の改正等に伴い、所要の改正を行うもの。
- 平成22年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
- 平成22年6月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例 可決(全会一致)
- 平成22年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例 可決(全会一致)
- 武蔵野市長等に支給する給料の特例に関する条例 可決(全会一致)
市税滞納者名寄台帳紛失事件に伴い、市長等の給料について減額をするもの。
- 【議員提出議案(1件)】
- ヒブワクチンの定期予防接種を求める意見書 可決(全会一致)

永年勤続議員表彰

5月26日開催の第86回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として次の議員が表彰され、その伝達式が6月14日の本会議で行われました。

●15年以上勤続 露木 正司 議員

議会ダイアル

自由民主クラブ TEL 60-1884 FAX 51-9444 日本共産党武蔵野市議団 TEL 60-1888 FAX 51-9485
民主党・無所属クラブ TEL 60-1889 FAX 51-9587 市民の党 TEL 60-1890 FAX 51-9604
市議会市民クラブ TEL 60-1885 FAX 51-9445 会派に属さない議員(第7控室) TEL 60-1886 FAX 51-9469
市議会公明党 TEL 60-1887 FAX 51-9479 会派に属さない議員(第8控室) TEL 60-1909 FAX 51-9629

※議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどで確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

..... 議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。.....

議 会
事 務 局

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/

政府等への 意見書

ヒブワクチンの定期予防 接種を求める意見書

ヒブ(Hi b)インフルエンザ菌b型は乳幼児の細菌性髄膜炎の原因になる細菌です。細菌性髄膜炎は抗菌薬(抗菌物質)による治療にもかかわらず、約五パーセントが死亡し、約十五から二十パーセントに後遺症が残ってしまう恐ろしい病気です。日本では細菌性髄膜炎の三人に二人はヒブが原因で起こっており、その患者数は、日本外来小児学会によると五歳までの子どもで全国に少なくとも年間六百人以上に上ります。

また、細菌性髄膜炎は発症後の治療には限界があり、罹患前の予防が非常に有効です。近年では、抗菌薬に対するヒブの耐性化が急速に進展しており、ヒブ感染症がさらに難治化する傾向にあります。また、ヒブは飛沫感染により伝播することから、乳幼児における集団生活機会

陳情 審議結果

(※)は継続審査となっていたものです。

採択

- ・武蔵野ブレイス(仮称)北側の公園を美しい緑の公園とすることにに関する陳情(※)
- ・武蔵野地域におけるムーバスの路線検討に関する陳情(※)

意見付き採択

- ・武蔵境駅周辺に十二分な駐輪台数を確保することにに関する陳情(※)
- (意見)陳情文中四項目の提案を除き陳情の趣旨を了とするので、陳情の趣旨に沿うよう努力されたい。
- ・市民社協と福祉公社の社屋建設に関する陳情(※)

- (意見)現在設置されている検証委員会で調査検討を行い、途中経過も含め、結果を厚生委員会に報告されたい。
- ・吉祥寺東循環ムーバス最終運行時間延長に関する陳情

取り下げ

- (意見)武蔵野市地域公共交通総合連携計画を勘案の上、早急に実現されたい。
- ・武蔵野市市民社会福祉協議会及び財団法人武蔵野市福祉公社社屋移転候補地調査に関する陳情(六件)
- (意見)現在設置されている検証委員会で調査検討を行い、途中経過も含め、結果を厚生委員会に報告されたい。

不採択

- ・農水省跡地の北側部分の公園の地下に駐輪場をつくることにに関する陳情(※)
- ・武蔵野三鷹駅北口前パチンコ店建設用地の購入に関する陳情
- ・JR三鷹駅と武蔵野市役所間にシャトルバスを運行させることにに関する陳情

継続

- ・憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことに関する陳情
- ・吉祥寺駅北口公衆トイレの設置に関する陳情
- ・子宮頸がん予防ワクチン接種公費助成に関する陳情

ほか七件